

■ 免責事項 ※必ずお読みください。

当ガイドのご利用は、お客様ご自身の責任において行われるものとします。

当ガイド上に掲載されている各種情報については、慎重に作成しておりますが、当社及びDJI Innovations社はこれら的情報の正確性、有用性、完全性等を保証するものではありません。

当社及びDJI Innovations社は、お客様がこれらの情報をご利用になった事、またはご利用にならなかった事により生じいかなる損害についても免責を負いません。

■ はじめに

PHANTOM製造ロット時期により専用ソフトが必要になる場合があります。

動作確認の為、PHANTOMを最新のファームウェアへアップデートする必要があります。

DJI H3-2Dジンバル等、X1チャンネルを使用しない場合は当ガイドの設定は必要ありません。

事故防止の為、変更作業はプロペラを外した状態で行ってください。

PHANTOM純正送信機 X1チャンネル設定には以下のものが必要です。

- DJI PHANTOM ※最新のファームウェアへアップデート、再設定された機体。
- DJI PHANTOM純正送信機
- 最新のアシスタントソフトウェアがインストールされた、
インターネット利用可能なWINDOWSパソコン
- プラスドライバー PH1
- 細身マイナスドライバー ※X1の動作確認に使用します。
- USB延長コード (PHANTOM付属品)
- USB変換コード (PHANTOM付属品)

INDEX

免責事項	1
はじめに	1
製造ロットの確認	2
動作の確認	3
PHANTOM純正送信機の設定変更	5
番外編：純正送信機のPOWERランプが緑になった	7

製造ロットの確認

DJI PHANTOMの製造ロット時期により設定が異なります。

はじめにご利用中のDJI PHANTOMが「Aタイプ」「Bタイプ」どちらかご確認ください。

[Aタイプ]

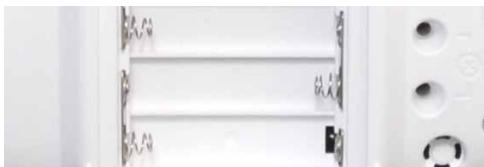


スティックの目盛に白ラインが入っていない

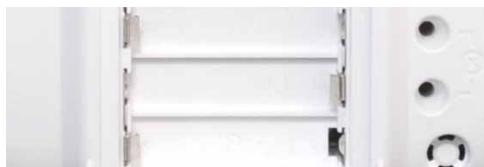
[Bタイプ]



スティックの目盛に白ラインが入っている



標準送信機裏の電池接地が針金タイプ



標準送信機裏の電池接地が板バネタイプ



機体裏のアンテナが2本



機体裏のアンテナが1本

動作の確認

- ①PHANTOM純正送信機の電源を入れます。
- ②PHANTOM機体とバッテリーをつなぎます。
- ③PHANTOMとパソコンをつなぎます。
- ④最新のNAZA-Mアシスタントソフトウェアを起動します。
- ⑤ソフトウェア「View」画面にて各スティック及び右肩、左肩のスイッチを操作して[Channel Monitor]の各スライダーが正常に動く事をご確認ください。



※当ガイドはMode 1で説明しております。

- ⑥送信機裏に細身マイナスドライバーを挿し[Channel Monitor]「X1」スライダーが移動するかご確認ください。

【ご注意】

「X1」動作確認時にマイナスドライバーを使用して確認しますがネジ側はプラスチック製で出来ており、動作範囲に限りがあります。無理に回すとネジ山や基盤が壊れる場合があります。

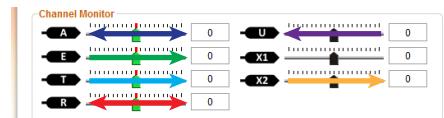
無理に回さない様お気を付けてください。



⑥送信機ウラ面 細マイナスドライバーを赤マルへ挿し込み軽く回して
[X1]チャンネルが反応するか確認します。



⑤NAZA-M アシスタントソフトウェア「View」画面



⑥NAZA-M アシスタントソフトウェア

※[X1]チャンネル以外が認識・動作する事をご確認ください。



■裏フタを開けた状態。ボリュームはプラスチック製なので無理に回さない様にしてください。(概ね180度)

- ⑦動作確認時「X1」スライダーが移動する場合は別途ソフトウェアで設定する必要はありません。

P2 【A】のPHANTOMをお持ちで各スティックやスイッチは反応するが「X1」だけ反応しない場合はP4のソフトウェア及び設定の変更が必要になります。 引き続き当ガイドをご利用ください。

■ Phantom RCソフトウェア

※パソコン上で下記URLをクリックするとダウンロード画面が立ち上がります。
立ち上がらない場合はテキストをコピー&ペーストしてダウンロードしてください。

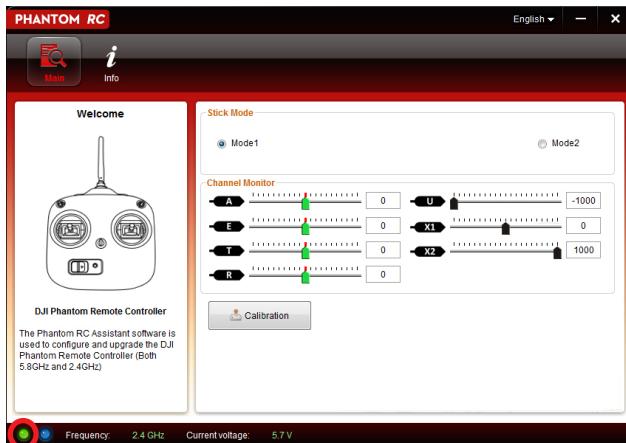
http://www.sekidorc.com/press/PhantomRC_Installer_1.0_131105.zip

※セキュリティ警告画面がポップアップされる場合は「許可する」を選択してください。

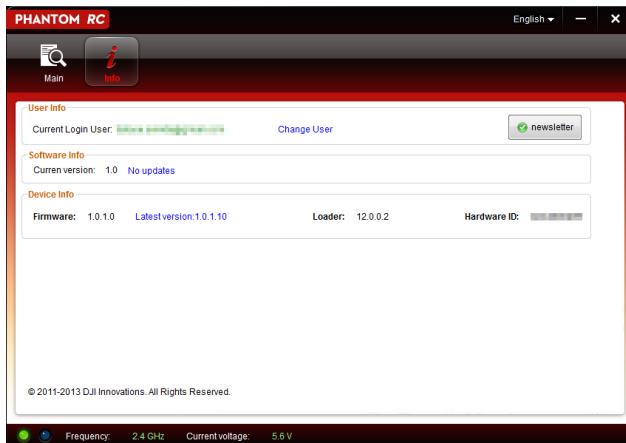
※上記ソフトウェアは圧縮ファイルになっています。別途解凍ソフトが必要になる場合があります。

⑧解凍した「Installer.exe」ファイルをダブルクリックしてソフトウェアをインストールします。

■ Phantom RCソフトウェア画面（以下PhantomRCソフト）



■ Main画面 ※正常に認識されると「緑ランプ」が点灯します。

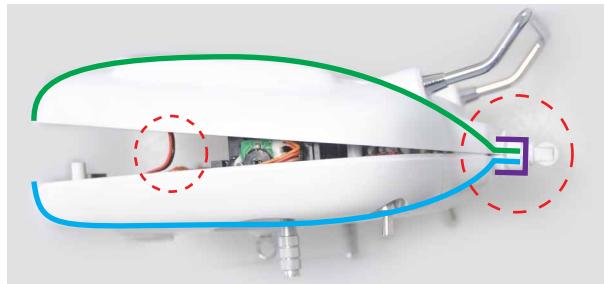


■ Info画面

PHANTOM純正送信機の設定変更

①PHANTOM純正送信機裏側のネジ（写真参照）を外し、裏ブタを外します。

※アンテナや乾電池配線が接続されているので無理に外すと割れたり断線する恐れがあります。

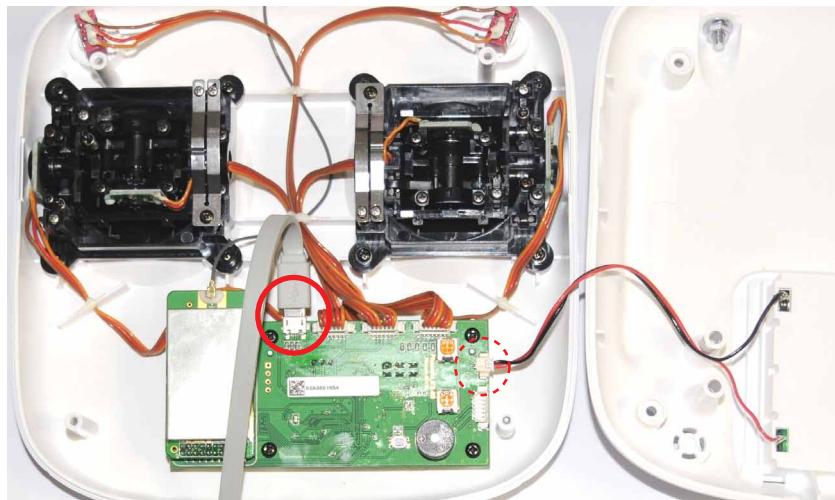


①純正送信機ヨコ ※アンテナ部分は引き抜く様にして外してください。

②PHANTOM付属のUSB変換ケーブルとUSB延長ケーブルを使い

パソコンと送信機をつなぎます。

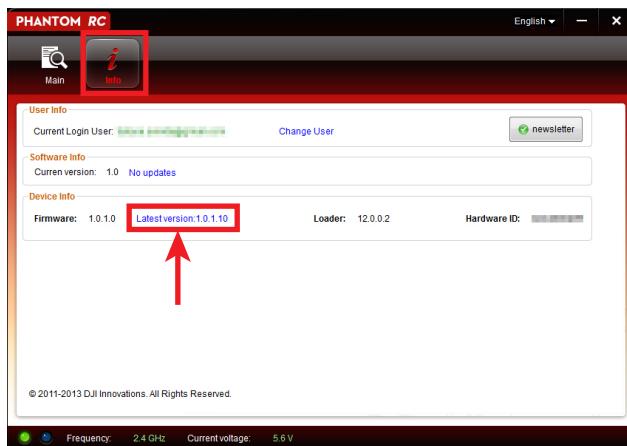
③送信機の電源を入れます。



※USB変換ケーブルは短いのでUSB延長コードと併用してご利用ください。

※送信機の電源を入れるには単三電池をセットしてつなぎ忘れない様にしてください。

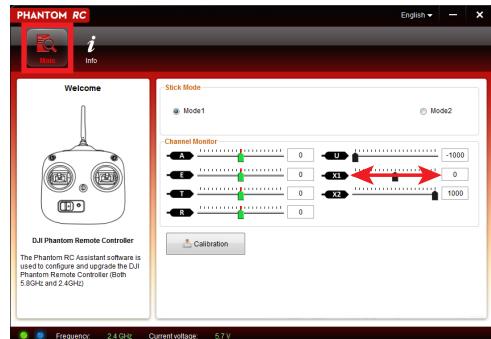
- ④P3でインストールした「Phantom RC Assistant」ソフトを起動します。
 ⑤パソコンが送信機を認識した事を確認し「Info」[Device Info]内の最新ファームウェアへアップデートします。



- ⑥送信機の電源スイッチを「OFF」、再度「ON」してファームウェアがアップデートされた事を確認します。
 ⑦「Main」へ移動しマイナスドライバーを使い[X1]チャンネルが移動するか確認します。



*ファームウェアが正常にアップデートされるとバージョンの値が同じになります。



- ⑧送信機の電源を切りUSB変換ケーブルを外し「PHANTOM NO.25 アップグレードキット」のスライドレバーマニュアルやセットアップ動画を確認しながら操作レバーを取り付けます。

【DJIセットアップ動画】

<http://youtu.be/EU-9xW3JJ1Y?t=3m13s>

*パソコン上で上記URLをクリックすると別ページが立ち上がります。
 立ち上がらない場合はブラウザへコピー&ペーストしてご視聴ください。

以上でPHANTOM純正送信機ファームウェアアップデート完了いたしました。
 PHANTOM機体とパソコンをつなぎNAZA-Mアシスタントソフトウェアを立ち上げ、
 再度、X1キャリブレーションを行ってください。

番外編：純正送信機のPOWERランプが緑になった

PHANTOM純正送信機の正常なランプ状態は「赤」です。

緑色のPOWERランプの場合、X1チャンネルが反応しない場合やスティック操作が効かなくなります。

再度送信機とパソコンをつなぎPhantomRCソフトを立ち上げ、正常な設定に戻してください。



■ 正常

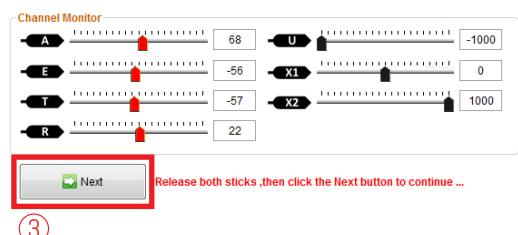
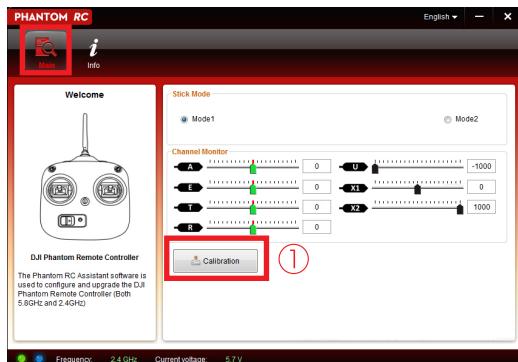


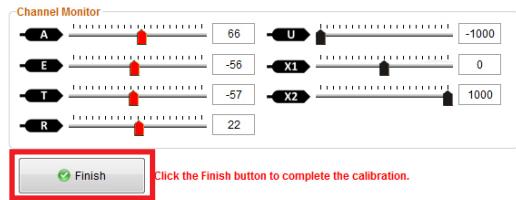
■ 修正要

■ 「Main」画面の「Calibration」をクリックした場合、正常に完了しないとランプは「緑」になります。

[修正方法]

- ① [Calibration]をクリック
- ②送信機の両スティックを動かし範囲を記憶させる
- ③ [Next]をクリック
- ④再度、送信機の両スティックを動かし範囲を記憶させる
- ⑤ [Finish]をクリック。





⑤

以上でPHANTOM純正送信機ファームウェアアップデートガイドは終了です。
PHANTOM機体とパソコンをつなぎNAZA-Mアシスタントソフトウェアを立ち上げ、
再度、X1キャリブレーションを行ってください。